

都道府県医師会長 殿

日 本 医 師 会 長
中 川 俊 男
(公 印 省 略)

「日本地域包括ケア学会 第 2 回大会」
の開催について（再周知依頼）

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、令和 3 年 1 月 12 日付日医発第 1038 号（介 177）文書にて、「日本地域包括ケア学会 第 2 回大会」の開催のご案内をお送り申し上げておりますが、同学会より再度、開催案内の周知依頼がございました。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了解いただき、郡市区医師会および会員への周知方よろしくご高配のほどお願い申し上げます。

なお、今回は、新型コロナウイルス感染症の影響により オンライン形式での開催となります。申込み方法等詳細につきましては添付の大会チラシまたは学会ホームページにてご確認ください。

記

日 時：令和 3 年 3 月 21 日（日）13：30～17：15

開 催 形 式：オンライン開催【ZOOM ウェビナー】

プログラム・申込み方法等：大会チラシまたは学会ホームページにてご確認ください。

日本地域包括ケア学会ホームページ <http://chiikihokatsucare.com/>

そ の 他：本大会にご参加の先生は日医生涯教育制度 CC（9.10.13）、3 単位が取得できます。

※「ZOOM ウェビナー」で当日のログの記録が確認できる場合、単位が取得できます（後日、学会より参加証を郵送）。

以上

第2回大会

日本地域包括ケア学会

ZOOM オンライン開催

2021/ **3/21**
(Sun)

13:30-17:15
START END

進化する地域包括ケアとまちづくりの推進を目指して

Time Line

プログラム

開会セレモニー
(13:30-)

理事長講演
(13:40-)

介護報酬改定と地域包括ケアシステム
田中 滋氏 (日本地域包括ケア学会理事長)

シンポジウム① ICTの活用で進化する地域包括ケア
(14:50-)

座長

松田 晋哉氏 (日本地域包括ケア学会副理事長)

シンポジスト

舩友 一洋氏 (医師会：白杵市医師会コスモス病院副院長)

神野 正博氏 (病院：社会医療法人財団薫仙会理事長)

北嶋 史誉氏 (介護：エムダブルエス日高代表取締役)

シンポジウム② 地域包括ケアと多省庁連携の必要性を考える
(16:00-)

座長

鈴木 邦彦氏 (日本地域包括ケア学会事務局長)

シンポジスト

松田 晋哉氏 (厚生労働省 社会保障審議会介護給付費分科会 委員)

久野 譜也氏 (国土交通省 健康・医療・福祉まちづくり研究会 委員)

唐澤 剛氏 (元内閣官房まち・ひと・しごと創生本部地方創生総括官)

閉会セレモニー
(17:15-)

●学会参加費：1,000 円

●本学会は感染症予防、防止のため、ZOOMを使用したオンライン形式となります。

お申込み方法につきましては裏面をご覧ください。

お問合せ

日本地域包括ケア学会運営事務局
医療法人博仁会志村大宮病院内

TEL. 0295-53-2170

主催：日本地域包括ケア学会

共催：公益社団法人 日本医師会

第2回大会

日本地域包括ケア学会

～進化する地域包括ケアとまちづくりの推進を目指して～

2021/3/21 (Sun) 13:30-17:15

お申込み

下記 URL または記載の QR コードからお申込みください。
※受講者 1 名ごとに個別にお申込みください。

申込専用 URL

<https://peatix.com/event/1746068/view>

受付締切は
令和 3 年
3 月 10 日
です



お申込みは Peatix サイトにて受け付けております。
Peatix でのお申込みには Peatix アカウント登録が
必要になります。また参加費のお支払いはクレジット
カードやコンビニエンスストアでの支払いとなります。
詳細は Peatix サイトにてご確認ください。



シンポジウム①

「ICTの活用で進化する地域包括ケア」

新型コロナウイルスの感染拡大を契機として、医療・介護分野での ICT の活用が注目されている。これまで ICT の導入が遅れていた医療・介護業界は、現在否応なしに ICT の活用を迫られており、新しい形の医療・介護の構築が求められている。

本シンポジウムでは ICT を活用した医師会・病院・介護施設の現状や、在宅医療での活用事例を通して、ICT の可能性と今後の医療・介護分野の変化について考え、ICT により地域包括ケアシステムがどのように進化をしていくのかを検討していく。

シンポジウム②

「地域包括ケアと多省庁連携の必要性を考える」

地域包括ケアシステムは医療・介護を中心としたシステムであるが、全世代・全対象型に深化することにより、まちづくりの視点が必要になっている。地域住民の生活には住まいや交通、その他の地域環境など、様々な要素が含まれており、さらに地域包括ケアシステムが発展していくためには、生活全般をとらえた施策や行政の縦割りを超えた連携が必須となる。

本シンポジウムでは、地域包括ケアシステムを推し進めてきた厚生労働省、地方創生の要となる「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を立案した内閣府、交通・住まいを管轄する国土交通省、それぞれの立場からまちづくりとしての地域包括ケアシステムの構築のために必要となる多省庁連携の必要性について検討をしていく。

WEB からのお申込みが出来ない場合のみ下記をご利用ください。

送信先 FAX 0295-52-2705

第2回日本地域包括ケア学会参加申込書

参加者名
(ふりがな)

所属

住 所 (〒)

電子メール

TEL

職 種

(医師の方のみ)

(○をつけてください)

日医生涯教育参加証

希望する ・ 希望しない

※「ZOOM ウェビナー」で当日のログの記録が確認できる場合、日医生涯教育 CC (9.10.13)、3 単位が取得できます (後日、参加証を郵送いたします)。